

「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリレー

第28回

埼玉代協

埼玉代協には未来への扉を開ける秘密のカギがある

今は変化の大きな時代だからこそ、大きなチャンスがあります。新しい事に柔軟に対応できる人に成功するチャンスがある時代を迎えています。

物事の変わり目にチャンスがあります。今は逃げればピンチ、挑めばチャンスの時代です。

チャンスの扉を開くにはチェンジ・変化が必要です。CHANGEの扉を開けるカギはCHANGEのQの中にある「T」です。このTはポリネシア語を語源とする「Taboo(タブー)」です。神聖なものに対してやっつけてはいけない事を意味し、皆が恐れやらない事を意味します。チャンスの扉のカギ穴「C」に「T」を差し込み「GT」とチェンジ・変化を起こすことで扉が開きます。しっかりとし

た信念を持ち、挑み続ければ必ず明るい未来へと続く扉は開き、道が開けます。埼玉代協には未来の発展へとつながる扉を開ける秘密のカギがあります。それは新風会です。17年4月にスタートし、今年度で5期目を迎えました。年5回開催しており、グループワークと座学で構成されたプログラムを展開しています。

新風会は西部支部の若手代理店が集まり研鑽の場として立ち上げた「次世代の会」とその動きに刺激を受けて中央支部が立ち上げた「未来の会」をベースに埼玉代協全体での取組みとして展開すべく教育委員会も賛同し、発足された会です。募集人としての知識の向上、資質の向上を通して各代理店内で活躍できる人材育成の場であると同時に未来の埼玉代協を担っていく人材育成の場にもなっています。

毎回約30人が参加しており、座学で講師から学び、その後のグループワーク・グループディスカッションでは参加した者同士が積極的に意見を交わし共に考えることで深い考察と理解、さらなる探求心が生まれ、扱う保険会社や年齢も違う、普

段は余り交流の無い人も新風会を通して出会い、交流が生まれています。参加を重ねる方の中から側になる方もいらっしゃいます。新風会に参加することで知識と実践力を身につけられ、さらに運営に携わるようになる中で、会・組織を運営するためにいろいろな課題を解決すべく仲間とともに熱い議論を交わし、開催成功に向けて活動して行くことで組織運営やリーダーとなる資質を養うこともでき、自分自身のレベルアップも図れます。

コロナ禍でもWEBを活用して活発に事業展開を続けており、リアル開催とは違う環境下でも毎回成功させるために熱い運営会議が行われています。現在も、新風会の運営に携わっていたメンバーから支部長や委員長に就いている方々がいらっしゃいますが、今後の埼玉代協を担い、活躍いただける方々が次々と生まれています。

今年度の最後の第五回新風会は2月18日(金)弁護士の先生をお招きして自動車事故のトラブルについて学びます。

埼玉代協 会長 塩野 忠



新風会参加者



新風会リーダー 塚田氏